

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証

(円)

No	事業名	事業概要	総事業費 (A)	経費の内訳			事業開始 年月日	事業完了 年月日	実施状況(実績)	効果
				交付金充当 経費(B)	国庫補助額 (C)	その他(一般財源や 補助対象外経費等) (D)				
1	図書館新型コロナ感染対策事業	図書館蔵書の閲覧及び貸出を通じた新型コロナウイルス感染を防止するために必要な機材を導入。	1,014,150	1,014,150			R2.6.1	R2.12.24	・図書滅菌機(消毒)機 1台 ・扇風機 1台 ・業務用扇風機 1台 ・サーキュレーター 1台	図書館利用者の感染防止のため館内に設置した結果、感染者は発生していない状況。現在も利用を継続中。
2	防災活動支援事業	避難所に設置する資材の備蓄を行う。	38,533	22,000		16,533	R2.5.27	R2.8.20	アルコール消毒液 1個 液体石鹸 15個 ウェットティッシュ 12個 ペーパータオル 35個 を整備	避難所にて使用する衛生・消毒用品を各避難所に整備した。
3	学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業	学校の臨時休業時における児童生徒の家庭学習を支援するために必要な教材等を送付。	85,940	85,940			R2.5.10	R2.6.6	町内学校児童生徒一人ずつへプリント教材を郵送した。	新型コロナウイルス感染症拡大により児童生徒が登校できない状況となったが、教材を郵送し、家庭学習を支援することができた。
4	遠隔・オンライン学習の環境整備、GIGAスクール構想への支援事業	学校の臨時休業時等も切れ目のない学習環境を提供するため、オンライン学習で児童生徒・教員が使用するICT機器等を整備。	10,954,476	10,954,476			R2.8.1	R3.3.31	ICT機器レンタル料及び通信費 10,954,476円	オンライン学習で児童生徒・教員が使用するICT機器等を整備することにより、学校の臨時休業時も切れ目のない学習環境を提供することができた。
5	北海道漁業振興資金借入利子等補助金	新型コロナウイルス感染症の流行によりホタテの中国向け輸出の停滞とこれに伴う国内の需給情勢の変化により販売価格の下落が著しく、ホタテ養殖漁業者の収入が減少し耳吊りに係る費用等の短期運転資金を借入れせざるを得ない状況であることから、借入れを行う漁業者に対し、借入時に課される利子等を補助する。	2,836,915	2,836,915			R2.4.30	R2.5.29	借入時に係る利子等を補助 対象件数:43件 補助額:2,836,915円	借入実行時に差引かれた利子等を補助することにより、漁業者の安定した経営維持が図られた。
6	新型コロナウイルス感染症の影響による中小企業等の利子及び保証料支援事業	中小企業等の経営安定を図るため、融資を受けた借入に係る利子及び保証料を支援。	66,830,818	66,830,818			R2.7.1	R3.3.31	町内事業者32件に対し保証料合計54,819,638円、利子合計12,011,180円を支給	新型コロナウイルス感染症拡大の影響による事業収入の減少に伴い融資を借り受けた事業者に対する経営安定化の支援として効果的であった。
7	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う森町学校給食費減免事業	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴う学校の臨時休業等により、先行きが見えない様々な不安や経済的な影響をもたらしている状況を踏まえ、学校給食費を減免し子育て世帯の経済的負担の軽減を図る。	7,392,220	7,392,000		220	R2.5.25	R2.6.30	令和2年4月分から令和2年6月分の保護者が負担すべき学校給食費の全額を免除した。 ・小学生 4,016,320円 ・中学生 3,375,900円	学校給食費を減免したことで、子育て世帯の経済的負担の軽減が図られた。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証

(円)

No	事業名	事業概要	総事業費 (A)	交付金充当経費			事業開始 年月日	事業完了 年月日	実施状況(実績)	効果
				交付金充当 経費(B)	国庫補助額 (C)	その他(一般財源や 補助対象外経費等) (D)				
8	森町緊急経営支援金 交付事業	新型コロナウイルス感染症の流行により売上高減少等の影響を受けている飲食店や事業所の事業活動維持、継続を支援するために経営支援金を交付。	76,388,967	76,388,967			R2.5.14	R2.11.6	町内事業者628件 合計76,200,000円支給	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者に対し、支援金を交付することで経営の安定化と事業の継続が図られた。
9	もりまち応援券発行 事業	森町に住所を有する全住民を対象として商品券を交付する。	96,844,572	96,844,572			R2.5.11	R2.9.6	・周知方法 森町HP及び広報もりまち5月号で周知 ・対象者 令和2年4月10日現在に森町に住民登録のある町民1人に対し1セット配布 ・事業内容:1セット額面6,000円(500円×12枚) ・効果:券の利用率は97.5%となり、町内経済のダメージと住民生活の疲弊を緩和を目的とする町内循環型の経済対策として一定の効果があった。 ・取扱事業者182件 公募 ・配布時期:令和2年5月11日 ・使用期間:配布から8月31日 ・換金期間:配布の翌日から令和2年10月5日	換金状況:174,922枚/179,451枚 ・換金額87,461,000円
10	学校保健特別対策事業費補助金	森町に所在する小中学校の安心・安全を確保するため消毒用エタノール購入、非接触体温計を整備。	336,600	136,480	166,000	34,120	R2.4.1	R2.7.9	町内各小中学校へエタノール製剤34缶分を購入	各小中学校教室等の除菌作業を実施し、児童生徒の感染拡大を防止する事が図られた。
11	学校保健特別対策事業費補助金	<学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業> 森町内に所在する学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援として保健衛生用品等(非接触体温計、サーキュレーター、消毒用アルコール等)の購入。	10,696,028	4,278,422	5,348,000	1,069,606	R2.4.1	R3.2.18	各小中学校へ非接触型体温計16台購入 加湿器18台購入 空気清浄ファンヒーター21台購入 サーキュレーター16台購入 保健衛生用品(エタノール製剤等)の購入	各小中学校へ非接触体温計及び空調機器を整備し、児童生徒の体調管理や学校での集団感染予防対策を図る事ができた。
12	公立学校情報機器整備費補助金	<GIGAスクールサポーター配置支援事業> 急速な学校ICT化を進めるため、学校における使用マニュアルなどルール作りや使用方法のサポートを行うICT技術者を配置するGIGAスクールサポーター配置に係る委託。	2,934,800	1,173,000	1,467,000	294,800	R2.9.1	R3.3.22	GIGAスクールサポーター業務委託 2,934,800円	GIGAスクールサポーターを配置し、遠隔授業の支援を受けることで授業のICT化を推進することができた。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証

(円)

No	事業名	事業概要	総事業費 (A)	交付金充当			事業開始 年月日	事業完了 年月日	実施状況(実績)	効果
				経費(B)	国庫補助額 (C)	その他(一般財源や 補助対象外経費等) (D)				
13	公立学校情報機器整備費補助金	<学校からの遠隔学習機能の強化事業> 町内に所在する学校からの遠隔学習の環境整備のため、学校側で使う配信用設備を整備するための遠隔学習に対応した設備の整備費。	254,002	101,000	127,000	26,002	R2.9.1	R2.11.27	配信端末用三脚8校分 254,002円	配信端末用三脚を整備し遠隔学習に対応した設備を整備することができた。
14	公共的空間安全・安心確保事業	町内に所在する小中学校施設に体温測定機器を整備することで安心安全な生活を確保。	8,052,000	8,052,000			R2.9.1	R3.1.12	町内各小中学校へ体温検知機能付き顔認証カメラ購入(小学校16台、中学校8台購入)	各小中学校へ体温計機を設置することにより、児童生徒の感染症等に対する健康管理を徹底する事ができた。
15	遠隔・オンライン学習の環境整備、GIGAスクール構想への支援事業	町内各学校からの遠隔学習の環境整備のため、学校側で使う配信用設備を整備。	1,340,479	1,340,479			R2.9.1	R2.11.27	配信端末用三脚8校分 端末用タッチペン107本 1,340,479円	配信端末用三脚及び端末用タッチペンを整備し遠隔学習に対応した設備を整備することができた。
16	議会中継配信システム整備事業	議会は、公開の原則が基本であり、感染症予防のため傍聴を中止としてきたが、情報公開の強化や傍聴者の3密対策などの社会的な環境整備を図るため、議会中継配信システムを整備する。	4,364,250	4,364,250			R2.10.5	R2.12.25	議会中継用のビデオカメラ(付属品を含む)と映像モニター5台を購入し、議会中継配信システムを整備した。	密集を避けるため議場での傍聴人数を制限した際も、Youtubeによる視聴や公共施設5か所に設置した映像モニターで議会の視聴ができ、議場以外での傍聴機会を確保することができた。
17	もりまち応援券発行事業(第2弾)	森町に住所を有する全住民を対象として商品券を交付する。	157,904,257	133,657,235		24,247,022	R2.9.1	R3.3.31	・周知方法 森町HP及び広報もりまち10月号で周知 ・対象者 令和2年10月1日現在に森町に住民登録のある町民1人に対し1セット配布 ・事業内容:1セット額面10,000円(500円×20枚)とし、買物券7,000円、飲食券3,000円として発行 ・取扱事業者174件 公募 ・配布時期:令和2年11月11日 ・使用期間:令和2年11月1日～令和3年2月28日 ・換金期間:発行の翌日～令和3年3月31日	換金状況:291,101枚/296,220枚 ・換金額145,550,500円 ・効果:券の利用率は98.27%となり、町内経済のダメージと住民生活の疲弊を緩和を目的とする町内循環型の経済対策として一定の効果があった。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証

(円)

No	事業名	事業概要	総事業費 (A)	事業費の内訳			事業開始 年月日	事業完了 年月日	実施状況(実績)	効果
				交付金充当 経費(B)	国庫補助額 (C)	その他(一般財源や 補助対象外経費等) (D)				
18	高規格救急自動車更新整備事業	新型コロナウイルス感染症患者(疑い含む)の感染防止対策として陰圧式アイソレーター、自動胸骨圧迫システム等の救急資機材を整備するとともに、函館市等への長距離搬送救急活動を安全かつ迅速に対応できる車両性能を保持し、効率的に救急活動を行うため高規格救急自動車を更新整備。	42,492,578	42,240,000		252,578	R2.9.1	R3.6.10	高規格救急自動車 1台 【積載した主な感染防止対策資機材】 陰圧式アイソレータ装置 自動胸骨圧迫システム 搬送用人工呼吸システム 救急車内消毒器	新型コロナウイルス陽性患者の搬送時に活用することで、救急隊員の感染防止対策を強化し、長距離救急活動時には安全かつ効率的に搬送することができた。
19	救急資器材整備事業	新型コロナウイルス感染症患者搬送時の救急隊員への感染防止対策として資器材を整備。	2,915,000	2,915,000			R2.9.1	R2.12.3	自動胸骨圧迫システム1台	自動胸骨圧迫システムを使用することにより、救急隊員が傷病者と接触する時間も短縮することが可能となり、救急隊員の感染防止を抑制できた。
20	消防施設感染症対策事業	救急車両・消防車両・消防施設及び隊員の感染防止対策として必要な物品を整備。	5,423,440	5,423,440			R2.9.1	R3.5.27	次亜塩素酸消毒液 5本 アルコール消毒液 6本 リユースブル感染防止衣 50着 ディスポ感染防止衣 600着 化学防護服 20着 感染防止用マスク(N95マスク) 3000枚	感染防止物品を拡充したことにより、活動隊員の感染防止対策に効果があった。
21	町内体育施設感染症対策事業	町内体育施設を利用者が安心安全に利用できる環境づくりのため、必要な消毒液や換気に必要な資材など消耗品を整備。	407,806	407,806			R2.4.1	R3.3.24	消毒液(102本) 除菌用霧吹き(6本) キッチンペーパー(4個) ハンドソープ(17個) ゴム手袋(51個) 非接触型体温計(6個) 換気用工場扇(9台)	町内体育施設の除菌作業を実施し、施設利用者の感染拡大を防止する事が図られた。
22	防災活動支援事業(追加分)	町内各避難所における新型コロナウイルス感染症を予防するため避難時に必要な資材等を整備。	7,745,531	7,745,531			R2.9.1	R3.2.10	各種衛生管理用品等(パーテーション200張、折りたたみベッド200個、エアマット200枚等)を整備	避難所生活において必需品となる衛生管理用品を整備した。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証

(円)

No	事業名	事業概要	総事業費 (A)	交付金充当			事業開始 年月日	事業完了 年月日	実施状況(実績)	効果
				経費(B)	国庫補助額 (C)	その他(一般財源や 補助対象外経費等) (D)				
23	森町農漁業経営支援 金交付事業(農業者 分)	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、需要が落ち込み事業収入が減少、若しくは減少が見込まれる町内農業者に対し、事業経営の一助となるよう支援金を交付。	15,212,684	15,212,684			R2.7.1	R2.9.6	○支援金 10万円/件 152件給付 (内訳) 農協取りまとめ 143件 個人申請 9件 ○補助指令書郵送 84円×151通 ※1件窓口対応	支援金を交付したことで、経営の安定化と事業の継続が図られた。
24	森町農漁業経営支援 金交付事業(漁業者 分)	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、需要が落ち込み事業収入が減少している町内漁業者に対し、事業経営の一助となるよう支援金を交付。	55,700,000	55,700,000			R2.7.1	R2.7.29	町内漁協所属の正組合員に対し、一人当たり10万円の支援金を交付 交付額:55,700,000円	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、需要が落ち込み収入が減少した町内漁業者の事業経営の一助となった。
25	資源増大対策事業支 援補助金	新型コロナウイルス感染症の拡大により、国内外における魚介類の消費・流通の停滞に伴い取引単価が全般的に値下がりする中、両漁協においても収益が減少し厳しい組合経営を強いられている。 このため、事業計画に基づき今年度実施する資源増大対策事業を支援することで、漁協の負担が抑制されることに加え、将来的には資源として還元され、漁家と漁協の収入の向上に繋がることから補助する。	11,700,512	9,850,000	1,850,512	R2.9.1	R3.1.19	資源増大対策事業の支援を実施 稚ナマコ放流事業: 2,990,512円 ホタテ稚貝放流事業: 6,310,000円 コンブ投石事業: 2,400,000円	漁家と漁協の収入の向上と経営の安定が図られた。	
26	さくらの園新型コロナ ウイルス感染症対策 ソーシャルディス タンス推進事業	森町立特別養護老人ホームさくらの園において新型コロナウイルス感染症を予防することにより、入居者の安心・安全を確保し生命を守るため、必要な物品を整備する。	4,720,949	4,720,949		R2.12.1	R3.2.26	スリッパ殺菌ディスペンサー (1台) 専用スリッパ(60組) 制菌・抗ウイルスカーテン (54枚) コールマット徘徊コール(5台) ベッドコールケーブルタイプ (5台) ウェルビーHCウェーブ(7個) ウェルビーHCピロー(4個) 多機能肘付椅子スマイルチェア (10脚) テーブル(2台) 安心テーブル(18台) テーブル仕切り(12台) ペーパーホルダー(16個) ダストボックス(25個) 足踏み手指消毒器(3台) 手指消毒液500ml(50本) 除菌シート(10個) エプロン袖付50入(10個) 制服(30人分)	施設の消毒や抗菌殺菌仕様のものを導入したことにより清潔の保持や、入居者同士の距離を適正に保つことができ感染予防を図れた。	

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証

(円)

No	事業名	事業概要	総事業費 (A)			事業開始年月日	事業完了年月日	実施状況(実績)	効果
			交付金充当経費 (B)	国庫補助額 (C)	その他(一般財源や補助対象外経費等) (D)				
27	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う森町学校給食費減免事業	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴う学校の臨時休業等により、先行きが見えない様々な不安や経済的な影響をもたらしている状況を踏まえ、学校給食費を減免し子育て世帯の経済的負担の軽減を図る。	19,919,740	19,919,740		R2.7.1	R3.3.29	令和2年7月分から令和3年2月分の保護者が負担すべき学校給食費の全額を免除した。 ・小学生 10,939,040円 ・中学生 8,980,700円	学校給食費を減免したことで、子育て世帯の経済的負担の軽減が図られた。
28	保健活動感染予防対策事業	保健事業(乳幼児・成人健診等)実施時における、新型コロナウイルス感染防止対策のために衛生・消毒用品を購入する。また、今後の感染予防対策のため衛生・消毒用品の備蓄を行う。	925,228	925,228		R2.4.1	R3.3.31	保健事業実施時における感染防止対策のため衛生・消毒用品を購入したとともに、備蓄品を購入した。	感染防止対策の徹底が図られたとともに、非常時に配布する衛生・消毒用品を備蓄することができた。
29	さくらの園新型コロナウイルス感染予防推進事業	新型コロナウイルス感染症を予防することにより、入居者の安心・安全を確保し生命を守るため、職員のサービス提供体制の整備及び園内の感染症流行対策環境整備に必要な物品を整備する。	855,591	855,591		R3.3.13	R3.7.1	パルスオキシメーター(2個) デジタル温湿度計(25個) 手指消毒液500ml(100本) 制服(9人分) 洗濯機(1台) 加湿器(3台)	新型コロナウイルス感染症予防に対し、居室等環境の整備改善が図られた。
30	学校保健特別対策事業費補助金	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) 学校における感染症対策への支援。 保健衛生用品等(消毒用アルコール等)の購入。	2,505,895	1,249,000	1,256,895	R3.3.13	R4.2.16	町内各小中学校へエタノール製剤55缶購入 保健衛生用品(ペーパータオル、アルコール消毒等)の購入	各小中学校において、アルコールによる除菌作業を実施する事により児童生徒の集団感染を防止する事が図られた。
31	遠隔・オンライン学習の環境整備、GIGAスクール構想への支援事業	コロナ対策等に資する教職員研修等の支援研修機会を逸した教職員に対し、感染症対策等を踏まえた研修等に参加するためオンライン研修に対応した端末を整備。	13,762,000	13,762,000		R3.3.13	R3.12.30	ICT機器(WEBカメラ・マイク、WiFi対応ノートパソコン 130台 外付けDVDドライブ 32台 13,762,000円	ICT機器等を整備することにより感染症対策等を踏まえた教員の研修参加の環境を整備することができた。
32	森町新型コロナウイルス感染症対応融資資金利子補給金に伴う基金造成事業	新型コロナウイルス感染症により経営に影響を受けている町内中小企業等の経営安定を図るために実施した森町新型コロナウイルス感染症対応融資資金利子補給金制度により発生する令和3年度以降の利子を補給支援するため基金を造成する。	33,260,000	33,259,000	1,000	R2.4.30	R3.6.18	基金積立日 令和3年6月18日 33,260,000円	森町新型コロナウイルス感染症対応融資資金利子補給金制度を継続して実施するための財源となった。
33	森町新型コロナウイルス感染対策事業継続支援金交付事業	新型コロナウイルス感染症の予防対策の取組みを行いながら事業を継続していく宿泊業又は飲食業を営む事業者を支援することにより、感染拡大の防止を図り、安心して利用してもらえる環境を整備し、地域の経済の活性化を図ることを目的とし、新型コロナウイルス感染対策事業継続支援金の交付を行う。	7,363,989	7,363,989		R3.2.1	R3.3.31	町内飲食業及び宿泊業者73件 合計7,300,000円支給	宿泊業及び飲食業の感染拡大防止と利用環境の整備の一助となった。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証

(円)

No	事業名	事業概要	総事業費 (A)	事業費の内訳			事業開始 年月日	事業完了 年月日	実施状況(実績)	効果
				交付金充当 経費(B)	国庫補助額 (C)	その他(一般財源や 補助対象外経費等) (D)				
34	子ども・子育て支援交付金	新型コロナウイルス感染症対策により、小学校が臨時休業となった場合、放課後児童クラブを可能な限り原則8時間の開所するよう国より要請を受け、森町の放課後児童クラブにおいても、子ども・子育て支援交付金(国1/3、道1/3、町1/3)と新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(町1/3へ充当)を活用し特別開所を実施する。	1,664,000	554,000	1,108,000	2,000	R2.4.1	R2.9.23	森・さわら放課後児童クラブにおいて、26日の特別開所を実施。	本来町負担分(1/3)へ新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当することで、限りなく一般財源充当額が少額で特別開所を実施することができた。
35	資源増大対策事業支援補助金	新型コロナウイルス感染症の拡大により、国内外における魚介類の消費・流通の停滞に伴い取引単価が全般的に値下がりする中、両漁協においても収益が減少し厳しい組合経営を強いられている。このため、事業計画に基づき今年度実施する資源増大対策事業を支援することで、漁協の負担が抑制されることに加え、将来的には資源として還元され、漁家と漁協の収入の向上に繋がることから補助する。	15,070,000	14,920,000		150,000	R3.3.13	R3.12.15	資源増大対策事業の支援を実施 稚ナマコ放流事業: 3,300,000円 ホタテ稚貝放流事業: 7,000,000円 コンブ投石事業: 4,620,000円	漁家と漁協の収入の向上と経営の安定が図られた。
36	未利用資源活用試験事業補助金	森漁業協同組合ではホタテのへい死、回遊魚の減少により年々漁獲量・額ともに減少し、厳しい漁業経営を強いられており、さらに新型コロナウイルスの拡大により、漁獲単価が減少している。特に国内の鮮魚流通が停滞気味のため、漁船漁業者の収入状況は厳しい状況にある。そのような中でも単価の高いコンブの食害対策としてのウニの駆除とポストコロナを見据えた新たな漁業資源の増強を連動して行い、森町特産のブランドウニを作るべく試験事業を実施し、収入の減少した漁業者に対する一助とする。	8,000,000	8,000,000			R3.3.13	R4.3.11	ポストコロナを見据えた新たな漁業資源の増強として、試験事業を実施 補助金:8,000,000円	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、漁獲単価も低迷傾向にある中、ポストコロナ時代を見据えた高級魚種の安定確保のため、商品価値のある商品として成長させ、市場に流通させることで収入の減少した漁業者に対する一助となった。
37	公共施設感染症対策事業	不特定多数が来場する公共施設における新型コロナウイルス感染症流行を未然に防ぐため体温検知機能付きカメラ及び非接触型体温計を整備する。	7,834,508	7,834,508			R3.3.13	R3.7.31	各公共施設へ体温検知機能付き顔認証カメラ購入(24台) 各公共施設へ非接触型体温計購入(28台) 役場庁舎へアルコール消毒用ポンプスタンド購入(6台)	不特定多数の来場が見込まれる各公共施設において、感染リスクが低減された。
合計			705,748,458	668,331,170	8,216,000	29,201,288				